



令和8年5月1日現在

戸数	1,001
人口	2,235
世帯数	1,103
男女	1,132

内田地区 春のウォーキング大会

3月7日(土)、「内田地区ウォーキング」が開催されました。当日は天候にも恵まれ、小さな子どもから高齢の方まで幅広い世代の47名の方が参加されました。

一行は内田公民館を出発。見慣れた内田の風景の向こうに広がる北アルプスの雄大な景色を楽しみながら、ゆっくりとしたペースで歩みを進めました。

途中の法船寺では、ご住職のお母様よりお話を伺う機会をいただきました。お寺の由来や合掌の作法についてのお



話に、参加者の皆さんは熱心に耳を傾けていました。静かな境内でのひとときは、ウォーキングの合間の心地よいリフレッシュタイムとなりました。

その後、八幡原八幡社やブルーベリー農園を巡り、内田公民館へ帰着。最後には、ご用意いただいた温かい豚汁とおにぎりを全員で味わいました。具だくさんの豚汁は格別の美味しさで、歩いた後の体に優しくしみわたりました。

参加者からは「久しぶりにゆっくり歩いて気持ちよかったです」「近所でも知らない場所

があり新鮮だった」といった声が聞かれ、地域の魅力を再発見する素晴らしい機会となりました。

第6町会
石井 誠司

ひろばレクリエーション 春のワクワク木曽路めぐり

4月17日 福祉ひろばと公民館共催で木曽方面へ向かいました。春の日差しが降り注ぐ絶好のお天気でした。

最初の目的地は『興禅寺』です。この見どころは枯山水庭園です。昭和38年に作庭され日本一広い石庭と謳われています。

また、宝物殿もあり、そこには数々の工芸品や明治時代の興禅寺の間取り図などもありました。

そこを見学した後は、『義仲館』に行きました。施設に着くと木曾義仲について、学芸員の方から解

説がありました。木曾義仲の生涯について説明を受けた参加者の皆さんは、改めて理解を深めることが出来ました。

施設内には、義仲巴伝承地案内板としてタッチパネルが設置されていました。意外と、松本市にも木曾義仲と巴御前の伝承があり、興味深かったです。

昼食は、『木曾川源流の里きそむら道の駅』で木曾牛鉄板焼き定食を食べました。ジューシーでそして柔らかいお肉を味わいながら参加者の皆さんは楽しい時間を過ごしました。

最後の目的地は奈良井宿です。昔ながらの街並みを自由に散策しました。趣ある建物を利用したカフェ、お土産物屋、百草丸の店など様々なお店が開いていました。おかげで当時の雰囲気を感じながら楽しむことが出来ました。



盛り沢山ではありましたが、参加者の皆さんはとても満足そうに帰路につきました。

人事往来

◎明善小学校

校長 新任 中林 文広

退任 林 淳子

◎松本ろうつ学校

教頭 新任 森村 忍

退任 宮坂 菜穂子

◎明善中学校

教頭 新任 谷川 留美子

退任 山田 綾子

◎寿台支援学校

教頭 新任 両角 伊都子

退任 小林 里恵子

内田公民館の図書コーナー

内田公民館の玄関に入ってすぐに図書コーナーがあります。中央図書館から配架された約四百冊ほどの本が今内田公民館にあります。

この機会にぜひご利用ください！



新任あいさつ



内田地域づくりセンター 主査 横林 秀章

4月から内田地域づくりセンターに着任いたしました、横林秀章と申します。住まいは、内田地区のお隣の中山に住んでおります。

内田地区も中山地区同様、東には山が迫り、自然の豊かさを感じさせ、仕事で疲れが溜まった時などは、ちよつと一息豊かな自然を目にすることで、気分転換にも繋がっています。

私自身、健康管理のため、休日には、ランニングやウォーキングをしていますので、新鮮な空気を吸いながら「内田の中」を探索したいと考えています。

もし、見かけたら、「無理するな」「頑張れ」とか声をかけてください。励みになります。よろしくお願いたします。

退任あいさつ



松本市美術館 事務員 藤原 裕希

内田地区地域づくりセンター職員として、半年間という短い期間でしたが、大変お世話になりました。至らぬ点も多々あったかと思いますが、地域の皆様のおかげで、内田地区の美しい光景・自然豊かな環境を励みに、たくさんのことを学ばせていただき、非常に良い経験を積むことができました。今後、この経験を忘れず、さらに成長できるように努めてまいります。半年間、ありがとうございました。

つれづれ編集記

近年消防団員不足が全国的に騒がれていますが、自分の所属している分団でも団員不足が課題になっていきます。

最近では年齢制限は特に無く幅広い年代層に入団をしていただいております。今の団員の年代層は、20代前半から80代前半の方たちが所属しています。職業も、大学生から定年退職後に入団をされた方など多岐にわたっており、和気あいあいと活動をしています。

実際の活動内容は、毎月の点検、広報(車で地区内の巡回)、春秋の予防週間、出初式、各種訓練、火災出場、操法大会(2年に1回)、新任幹部訓練などがありますが、全て活動手当てが出来ます。新入団員は、新任幹部訓練に一日出てもらえれば、消防団員になれます。団員になってから、5年以上出席していれば微々たる物ですが退職金も出ます。昔と違い今では、個人口座に、団員報酬金、活動手当が振込みになります。

最後に皆さん、消防団員になって一緒に、消防団活動に参加してみませんか。

消防団員に興味がある方は、消防団又は、消防団員に相談していただければ、いつでも入団可能です。

第2町会 藤森 精誠

